（様式2） 実行計画管理シート

事業名	51	薬物乱用防止啓発事業	部・課	健康部　保健所保健企画課

総合計画との関係	基本目標等		健やかに、生きがいを持って暮らせるまち
	施策目標等		6　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
	（関連施策目標等）		
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		3　誰もがいつまでも健康に暮らせるまちをつくる
総合戦略との関係	基本目標		
	施策目標		
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明		
	2016(H28)年度市政運営方針		
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	薬物による健康被害を防ぐため、薬物乱用防止に向けた街頭キャンペーンや教室の開催等に取り組む。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		・街頭キャンペーンの実施 ・薬物乱用防止教室の開催 ・ホームページ・広報紙等による啓発
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	・街頭キャンペーンの実施 ・薬物乱用防止教室の開催 ・ホームページ・広報紙等による啓発
	実績（評価）	・9月　枚方市薬物乱用防止連絡会を設置し、関係機関と情報共有や意見交換を行った。 ・10月　市内2大学の健康フェアにて薬物乱用防止啓発パネルの展示、リーフレット・パンフレット等の啓発物品を配付。 ・11月　枚方市駅コンコースにて街頭キャンペーンを実施した。 ・2月　精神保健講演会にて、薬物乱用防止のための講演を行った。 ・ホームページ・広報紙等による啓発を行った。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	・薬物乱用防止は、若年層への啓発活動が重要であり、枚方市内の小・中学校で薬物乱用防止教育に取り組む関係団体が、より協力・連携して薬物乱用防止教室等の啓発事業に取り組むことが必要である。 ・小学校・中学校において薬物乱用防止教室の講師を誰に頼めばよいのかわからないという学校が複数存在する。		
今後の対応	・枚方市薬物乱用防止連絡会を通じて、より一層の関係団体との連携・協力体制を強化するとともに、さらなる啓発活動の拡大・充実を図る ・小学校、中学校への専門的な知識を有する外部講師の紹介や、啓発物品の配付・貸出等を行い、充実した薬物乱用防止教室が実施できるよう支援を行う。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中		

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
薬物乱用防止に向けた支援件数（累計）	○		－	1500	1500				7500	枚
指標の説明										
薬物乱用防止キャンペーンでの啓発資材の配布数（累計）		順当に遂行できている。								

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	285						285
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）